あらかわ地区まちづくり協議会「荒川支所地域振興課自治振興室」☎0254-62-3102 つどい場「あら、ほっ」☎0254-62-7144



35 m 10 5 12 lb.

2022.3 (Vol.53)

まち協HP

https://www.love-arakawa.com/

Mail: love-arakawa@bz04.plala.or.jp

■ あらかわチャレンジが、第2回新潟SDGsアワードの審査員特別賞を受賞!

荒川地域のありたい未来のために、地域の大人や子どもが目の前のさまざまな課題にチャレンジする「あらかわチャレンジ」。さまざまな垣根を越えて、地域住民・学校・事業者・行政のたしかな連携をつくり、誰もがいきいきと安心して暮らせるまちになることを願い活動をしています。

この度、SDGsに関する新潟県内の取り組みを表彰する「第2回新潟SDGsアワード」(地方創生プラットフォーム「SDGsにいがた」準備会主催)において、本取組が審査員特別賞を見事受賞しました。

以下、SDGSにいがた事務局の審査結果の公表です。

◆審査員特別賞(1件)

あらかわチャレンジ事務局(荒川中学校、あらかわ地区まちづくり協議会、荒川商工会) あらかわチャレンジ〜産官学の連携によるSDGSの取組〜

「2021年の第1回アワードで荒川中学校×あらかわ地区まちづくり協議会が大賞を受賞しています。 今回の応募内容は昨年の内容をさらに発展させており、昨年と同様に高く評価されましたが、今年は昨年と 同じ大賞ではなく、審査員特別賞を授与することとなりました。」



中学校先輩による地域の魅力再発見写真講座



中学生が大人に協力を呼びかける企画プレゼン発表会

コロナに負けるな!ハーブメイツからマスク用除菌ミストをプレゼント

あらかわ地区まちづくり協議会「ハーブメイツあらかわ」では、ラベンダー精油を活用したマスク用の除菌ミストを製作しています。新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用の日々が続きますが、ハーブの香りで少しでも快適な生活を楽しんでほしいと考え、荒川地区の皆さん限定でマスク用除菌ミストを無料で配布いたします。

【受取方法】

本紙「あらかわらばん」の右下にある「引換券」を持参し、

下記の配布場所(2か所あります)で引き換え。(1世帯で1本まで)

土日祝日は対応していません。

また、数に限りがありますので、なくなり次第終了となります。

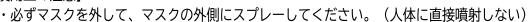
【配布場所】 ※2か所で配布 しています つどい場「あら、ほっ」 平日午後1時~午後5時

おらだり基地

水曜日、金曜日午後1時~午後5時

配付期間:3月15日(火)~3月31日(木)

【ミスト成分】精油(ラベンダー、ミント、ユーカリ)、無水エタノール、精製水 【使用上の注意】



・ネコ科は精油で容易に中毒を起こすらしいので扱いに注意すること。



荒川地区の 皆さん限定

マスク用除菌ミスト

引換券

【引換場所】※2か所

つどい場「あら、ほっ」

おらだり基地

※1世帯につき1本と交換

あらかわチャレンジの2021年度事業報告書が完成しました!







表紙で紹介した「あらかわチャレンジ」の、今年度の活動紹介とその振り返りなどをまとめた事業報告書 「あらチャレのあしあと」が完成し、村上市荒川支所や荒川商工会で無料配布しています。 あらかわ地区まちづくり協議会ホームページでもご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

※なお、配送は行っておりません。 ホームページURL: https://love-arakawa.com/

【問合せ】あらかわ地区まちづくり協議会 電話 0254-62-3102

歷史探訪 あらかわまちづくり Vol.9

(2022.3)

発行:支援・情報部会 須貝俊樹

監修:佐藤和一郎

あらかわには、あっと驚く歴史があります

鎌倉時代

【荒川保のことは、村上市中央図書館にあ 村上市史や川村家の歴史にも書いてあり

土沢 越後河村氏の居館

村上市中央図書館にある 川村家の歴史の本にも、 荒川保のことが書いています。

地元の歴史の資料の他にも、 旧荒川町史や関川村史、 新潟県史にも荒川保の ことが書いてあるよ。 次回は新潟県立図書館に 行ってみよう!



荒河川口の引網の権利

河村秀久は、地頭に任ぜられた 河村義秀の子孫とされます。

譲状とは、土地を河村秀久から 子である政秀に譲り渡すことを 書いた証分で、惣領職とは、 幕府・守護が土地を支配することの 権限です。

> 【右図】 村上市中央図書館所蔵 村上市史 河村秀久譲状案より

地元の歴史の資料にも荒川保の ことを書いていたんだね。 知らなかったな~!

【左図】 村上市中央図書館所蔵 川村家の歴史より



河村の 274 のやうしきの事のからしまの事 や弥御 つりあたらるところなり、 さんが た」し所在のゆ しにありと

ふくちゃ部部員募集中





■迷い ~ふくちゃ部~ https://hukutyabu.amebaownd.com/

発達が気になる子どもや その家族を応援しています。

【ふくちゃcafe】も営業中! https://hukutya-cafe.amebaownd.com/



·オンラインイベント「ふくちゃ保健室」[.]

多くの悩みを抱え、苦しんでいませんか?対話を通じて心の整理をすることで生きづらさを解消し、健康的な毎日を送れるよう専門スタッフ(保健師・公認心理師)がお手伝い致します。 オンライン(Zoom)でのカウンセリングとなります。Zoom等のご案内は予約後にお伝えします。

- <日 時>4月3日(日)午後2時~午後3時
- <対 象>発達特性を持つお子様の保護者、子どもに関わる教育関係者や支援者
- < 定 員 > 5 組まで 要予約
- <参加費>1組 1,000円
- <申し込み・お問合せ> ふくちゃ部 冨田 090-2163-0696



あらかわ互近所ささえ~る隊

毎月8日は 「あらかわ♡ささえ愛**の**日」

金屋の茶の間訪問

昨年の7月25日、金屋集落の地域の茶の間へおじゃまさせていただきました。



荒川地区は高齢化率でみると市内でも比較的低い地区ですが、 金屋集落は高齢化率が高い地域となっています。茶の間に参加されている方も 昔からの馴染みの方がほとんで、区長さんやスタッフの方が中心となり、 皆さん和気あいあいと楽しい時間を過ごされていました。

住民同士のつながりが強く、行事や金屋小学校で昔遊びを教えたりと 地域での交流は盛んです。通院や買い物などは、近隣に住む子どもさんの 協力や移動販売の利用などで特に不便はないと口々にされていますが、 これから2~3年後のことを不安に思う面があるようです。

いつまでも金屋で楽しく過ごせるよう、現在の支え合いを維持しながら 困ったときには、ぜひお手伝いをさせていただきます。

(ささえ~る隊 忠)



【問合せ先】

荒川支所地域振興課地域福祉室 ☎0254-62-3101 (内線124、127)



編集 あとがき あらかわ地区まちづくり協議会 支援・情報部会 よこやま

マスク用除菌ミスト 引換券

配布期間 3月15日(火) ~3月31日(木) 【2022年】

※なくなり次第終了



入稿予定まで残された作業時間は、あとわずか。「どうして2月は28日までなのか…全部の月が30日か31日でいいじゃん!!」と言ったところで、世界中の何十億という人がヨシとし、様々な社会システムがこれに従ってるものは、都合よく即座に変わるもんでもないわけで。人々がこれをゴヨシとしてるのではなく、システムに我々が合わせることを強いられているのだという見方もあるが、…まぁゲームしてる場合じゃあ無かったんだわ。

さて、記事中ではわりとサラッと紹介していますが「あらチャレのあしあと」は、こりゃあスゲェのが来たな…という感じです。読後の余韻で数時間飛んでしまいましたが、こういう経験というのは稀ですね。とりわけ、ここ数年の荒中出身者の子には是非手に取って貰いたいです。

幾分話を戻しまして、本紙「あらかわらばん」は、その気になれば変えられるシステムであります。編集の交替やポスト「あらかわらばん」を探る動きといった企ては、私個人としては大歓迎でして、混乱や苦労も多そうですが…チャレンジとしては面白いと思いますよ。

あらかわ散め

今日は荒川の河川敷をふら~っと。。。 目の前に見えるあの建物はなんだろう

第2回:「荒川漁協」であらかわ鮭の今を撮る!



・・ 荒川漁業協同組合とな

ここで鮭の稚魚を育てて毎年放流してるとのこと♪ 荒川や神林、関川の小学生たちとも一緒に 放流してるんですね♪



鮭の稚魚も見せていただきました♪









ここに稚魚たちが 😡

この子達が立派な鮭になるんですね~ 大きくなって帰ってこいよ~♬



漁協の石黒副組合長さんと、いづみや旅館の 伊藤さんが、世界的な問題となっている地球の 温暖化が、荒川の鮭や河川に及ぼす影響など について多くお話しを聞かせてくれました。

環境が厳しい状況にも負けず、これからも元気な 鮭の姿が見たいですね♪

今の荒川の鮭たちは、この方々が守ってくれているのだなと感じた、まだまだ寒い1日でした。

どこかで私が現れるかも 写真家Sでした♪

D 逸品×いづみや旅館

いづみや旅館は、JR坂町駅前にあるビジネス旅館で、 荒川地域の家庭料理と、持ち前の明るい笑顔でお客様を 出迎えてくれます。利用シーンとしては、テーブルと椅子席での

宴会はもちろん、宿泊は、帰省・観光、出張や工事関係の長期滞在、 また、荒川の釣り宿として地域内外から愛されています。



旅館を営む3代目の伊藤眞さんにお話を伺うと、もともとは松屋旅館とともに、米沢 街道沿い(現在の十文字集落付近)に旅館を構えていたそうです。その後、鉄道の延伸開業に 伴う坂町駅開設(大正3年11月)に合わせて、今の場所にいづみや旅館が建てられました。

伊藤さんは、地元の漁業協同組合や猟友会にも所属され、荒川のサケ、サクラマス、アユなどの 釣り情報や、狩猟期間中の様子をSNSを使って、情報をほぼ毎日発信しています。それにより、 荒川の自然環境や生態系の素晴らしさはもちろん、時には自然の厳しさ、生態系の変化、環境を 守ることの大切さも同時に伝えてくれています。

現在、コロナ禍で観光もままなりませんが、状況が落ち着いたら、いづみや旅館に宿泊して、荒川の隅々 まで熟知している伊藤さんとお話しながら、川魚料理やジビ工料理などを堪能してはいかがでしょうか。 また、旅館の客室や食堂、宴会場をワーキングスペースとしてお使いいただけます!在宅勤務や勉強など 集中して作業したい方にもおススメです。







宴会や法要に際しては、 宿泊や駅に近いことによる 電車の利用といった選択も 可能なのは嬉しいところ。 参加のしやすさ、参加者の 負担に配慮した会場選定の 候補としてグッドです。

いづみや旅館 」いづみや旅館のホームページに、各種割引キャンペーンや釣り情報が掲載されています。ぜひご覧ください。

住所:村上市坂町2486-2

電話: 0254-62-2018 FAX: 0254-62-5661

[チェックイン] 16:00-21:30 [チェックアウト] 10:00 荒川のサケ釣りの情報

いづみや旅館ホームページ https://www.izumiya3.com/

https://www.izumiya3.com/fishing/

今回のジビエ料理はご家庭ではマネできないので、レシピコーナーではなく、 いづみや旅館の伊藤さんによる、荒川のジビ工料理をご紹介します。

インパクトがありすぎる食材も、素材の旨味を引き出す技を熟知している伊藤さんにかかれば、肉の臭みも硬さも 取り除かれ、こんなに美味しいものなんだとビックリしました。タイミングが合えばお宿の食事でジビエが出てくる こともあるかも(笑)とお話しくださいました。









【キジのお肉】











キジの焼き鳥

熊の焼肉



荒瓦版

写真には揺るがない「彼らの姿」があり、一見、ただの綺麗な風景だった。気づいたのはシャッターを切ってから、気のいたのはシャッターを切ってから、風の強い日の河川敷

撮影:伊藤龍人